

LUCERNO



(Bulteno de la Japana Sekcio de ILEI) n-ro 3 junio 2011

第1回東アジア ILEI セミナーへ参加しましょう！

石川智恵子

昨年のアジア大会で日中韓3カ国の ILEI が今後の協力体制を強めていくために、合同でセミナーを開きましよう決め、その第1回目のセミナーが中国の天津で開かれます。8月12-15日という、私たち日本人にはいろいろな意味でいい日程ではありませんが、日本からの参加者がだれもいないという状況は避けたいと思います。ホームページに詳細が載っていますので、ご覧になって、ぜひ参加を決めてください。セミナー前/後の観光も充実しているようです。

セミナーの主要テーマである、「どうやってアジア人にエスペラントを効率的に教えるか」を報告、議論し合う番組での報告者も募集しています。中国と韓国からはすでに数人の発表予定者の名前があがっています。日本の現状も伝え、今後のエスペラント指導に活かしていけるよう、ぜひ参加しましょう！参加できる方はすぐご連絡ください。

Ĉeestu en la 1-a ILEI-Seminario en Orienta Azio (ISOA)!

Okazos la unua komuna seminario inter la sekcioj de ILEI en Ĉinio, Koreio kaj Japanio, la 12-an – 15-an de aŭgusto, en la ĉina urbo Tianjin (por detaloj vizitu nian hejmpagxon). Dum la lasta Azia Kongreso en Mongolio, ILEI-anoj de tiuj tri landoj decidis okazigi komunan seminarion por konatigxi unu kun la aliaj kaj kunlabori en la kampoj de Esperanto-instruado.

Dum la seminario oni prelegos pri la temo “Kiel efike instrui Esperanton al Azianoj?”, kaj poste ni diskutos laux la temo. Jam sinanoncis kelkaj kolegoj el Ĉinio kaj Koreio por la prelego. Estas bezonata ankaux ILEI-JP-anoj por la programo, mi do alvokas vian cxeeston. Kiu volas cxeesti en la seminario, bonvolu tuj kontakti min.

ISIKAWA Tiekō



Pri infana renkontigxo inter Rusio kaj Japanio



per skjpo kaj esperanto!

De Tomoko KITANI

De antaux du jaroj mi kaj Aleksej ,kiu estas instruisto de la angla lingvo en Rusio,komencis infanan renkontigxon.

Komence ni havis tri celojn.

La unua celo: por infanoj amuzi komunikadon inter du landoj.

La dua celo: por renkontigxi kaj paroli per la angla lingvo ,poste la angla interkomunika nivelo progresu .

La tria celo: por sciigi infanojn pri tio, ke esperanto estas pli bona lingvo ol la angla.

Gxis nun infana renkontigxo estis okazigita,cxirkaux dudek fojojn.

Mi klarigis japane pri renkontigxo en mia albumo.Bonvole vizitu suban adreson.

<http://www5.hp-ez.com/hp/esperanto/page1>

Cxiujn fojojn ni antauxpensis, kiel ni devas programi la renkontigxon por interesi infanojn.

Unu fojon infanoj kantis sian landan kanton. Alian fojon infanoj prezentis sian landan kurturon,ekzemple origamio. Alian fojon instruistoj faris novan ludon, kiun infanoj facile kaj amuze povas ludi.Alian fojon ni projektis memorindan kunsidon,ekzemple la deka renkontigxo aux Zamenhofa kunsido.Dank`al cxio infanoj ege gxuis renkontigxojn.

Kvankam infanoj havis gxojan tempon kaj amikigxis reciproke,kelkaj problemo ekzistas.

La unua problemo: La angla lingvo ne farigxis interkomunika lingvo por rusa kaj japana ,cxar nivelo de la angla estas tro diferenca inter ruso kaj japano.


La dua problemo:Nunaj lernantoj estas tro okupita pro lernado aux sporto,pro tio infanoj, kiuj aligxas al la renkontigxo, ne multigxis.

La tria problemo:Infanoj ne havas tempon por lerni esperanton.

Do de majo,en cxiu vendredo,post lerneja studado,mi intencos instrui esperanton al infanoj en la civitana halo.

スカイプで国際交流

場所：鳴門市大津中央公民館

	<p>2009. 10. 18</p> <p>ここで 佳穂さんが 折り紙のコマの折り方を Aleksej 先生に教えました。</p> <p>このときかわいいロシアの小学生が英語のレッスンに来ていました。はじめての顔合わせでした。</p>
	<p>2009. 11. 15</p> <p>きょうは Aleksej 先生の誕生日。みんなで誕生日の歌を楽しく歌いました</p>

	<p>2009. 12. 20</p> <p>まもなくクリスマス。 思い思いのクリスマスの衣装を着て、ジングルベルの歌を歌いました。</p>
	<p>2010. 1. 24</p> <p>英語で hello エスペラント語で saluton (サルートン) ロシア語でドゥブルィディエン 日本語でこんにちは 日本の歌とロシアの歌の交換をして、 最後に10人のインディアンの歌を英語と一緒に歌いました。最後は、4カ国語でさよならのあいさつ。</p>
	<p>2010. 2. 24</p> <p>4カ国語のあいさつの後、ロシアのこどもたちとゲームの交換をしました。 日本側はパソコンを使って、神経衰弱ゲーム。ロシア側は物の名前当て（英語で）ゲームを提案。 スカイクを通して、二つの国のこどもたちが楽しくゲームに興じました。</p>
	<p>2010. 3. 14</p> <p>ロシアの Aleksej 先生とこどもたちが、折り紙教室を見たいというので、折り紙教室と同じ部屋でスカイクを使って交流しました。折り紙教室で折っている作品を紹介しました。 英語が通じなくて、エスペラントも通じなくて大変な交流でした。</p>
	<p>2010. 4. 25</p> <p>この日は16人という大勢のこどもたちが集まりました。4カ国語の挨拶の後ゲーム交流をしました。ロシア側のゲームは 英語の単語あてゲームでした。日本のゲームは、英語を使って「私は何でしょう。」のクイズでした。</p>



2010. 5. 16

あいさつのあと日本のこどもたち一人一人が自己紹介をし、その後ロシアのこどもたちが自己紹介をしました。このころはこどもたちは英語を使いました。ロシアのゲームは、「好きか嫌いか」のゲームでした。これは Aleksej 先生の考えたオリジナルゲームでした。日本のゲームはひらがなあてゲームでした。

この日は徳島新聞記者が取材にきました。ロシアでも新聞記者がきて記事になりました。



(小さな記事の徳島新聞)



(大きな記事のロシアの新聞)



2010. 6. 13

この日は7人集まりました。それぞれ個人写真を撮って、そのあと、ロシアのこどもたちに送るための絵はがきを作成しました。その後、ロシアのこどもたちから次々と返事がきたり、きれいなカードが送ってきたりして、こどもたちは大喜びでした。こどもたちが英語で書いた文章はそのままで、日本語で書いた文章はエスペラントに直して送りました。



2010. 9. 2 於：中央公民館

ロシアのこどもたちと英語とエスペラントであいさつをしました。きょうは男の子だけの参加だったようでした。



2010. 9. 26

4カ国語のあいさつのあと、日本からは色あてクイズをしました。ロシアからは、数字あてゲームと好き嫌いゲームでした。このゲームはエスペラントです。

どちらも、こどもたちは楽しく遊び、おわりになると、笑顔いっぱいです。

モニターに向かって手を振る子どもたちの楽しそうな笑顔がみられました。

	<p>2010. 10. 31 : 大津中央公民館</p> <p>この日は ロシアの Aleksey 先生は出張です。出張先の研修に参加している人と交流しました。ツルやねこやハートなどの折り紙を教えました。</p> <p>日本の子どもたちと Aleksey 先生が交流していることを知って、研修に参加していた人たちは、驚いていたそうです。</p>
	<p>2010. 11. 28 於：大津中央公民館</p> <p>4カ国語の挨拶は大変なことがわかり、エスペラントのあいさつだけにすることになりました。</p> <p>簡単なエスペラントのあいさつと自己紹介の仕方を知って、ロシアの子どもたちとエスペラントで自己紹介を仕合いました。おわりにアルファベット当てのゲームをしました。</p>
	<p>2010. 12. 19</p> <p>きょうはクリスマスのお祝いの日です。エスペラントを作ったザメンホフ博士も12月15日うまれです。ザメンホフ博士のお話を聞いた後、クリスマスとザメンホフ博士の誕生を祝って、きょうは、お菓子パーティをしました。ロシアの子どもたちとお菓子の見せ合いをしました。</p>
	<p>2011. 1. 23 於：大津中央公民館</p> <p>きょうはA l e k s e j 先生の作ったオリジナルなエスペラントゲームで日本で言うならば、すごろくに似たゲームをしました。さいころを振って、コマをすすめ、早くゴールに着いたものが勝ちというものです。残念ながら日本側は負けましたが、ロシアも日本も子どもたちは満足。</p>
	<p>2011. 2. 27</p> <p>きょうは折り紙交流です。</p> <p>ロシアの子どもたちにはカラスの折り方を教わりました。</p> <p>日本の子どもたちは、風船とピアノとはとの折り方をロシアの子どもたちに教えました。この写真はロシア側のモニターから見た日本の子どもの画像です。</p>

	<p>2011, 3, 27</p> <p>東北大震災の影響で日本全体が悲しみに打ちひしがれているときでした。</p> <p>ロシアの友達に鶴を折り、幸せ、愛、鶴の漢字カードを作り勇気づけてくれました。</p> <p>ところがこの日は春休み中、子どもが一人も集まらず、大人のエスペラント講習生5人が、元気をもらうことができました。</p>
	<p>2011, 4, 24</p> <p>日本の学校は新学期。気持ちも新たに自己紹介をしました。</p> <p>Mi estas Takuto.</p> <p>Kiu vi estas?</p> <p>今年からはエスペラントだけが、共通語です。</p> <p>この写真はロシア側から撮った写真です。</p>

子ども国際交流会について

この二年間実に楽しく交流会をやってきました。Aleksej が 実に指導力があり、しかもアイデアの持ち主であるから、子どもを楽しませる方法を思いつくことができ続けてきたのだと思います。

はじめはロシアも日本も英語を習い始めている小学生どうしなので、お互いに英語の実践力を身につけようというので、こどもたちを交流会に引き込みました。でもロシアは一週間に三時間もの英語の時間があるのに比べ、日本では一週間に一時間の英語の時間があったり無かったりという状況で、またたくまに英語力に差ができ、日本の子どもは太刀打ちできませんでした。指導している私自身英語が苦手な英語の能力を伸ばすのは無理。

そこで英語のゲームをこっそりやめて、Aleksej とわたしはお互いにエスペラントのゲームを考え、すりかえました。こどもたちは、なんの抵抗もなくロシアのこどもたちとクイズやゲームをして楽しみました。

エスペラントの力がついたとは言えませんが、エスペラントという言葉の存在をこどもたちは知り、言葉の違うふたつの国の友情の架け橋となりうることを体感したと思います。

最近のこどもたちは、塾通い、スポーツ等で非常に忙しく、参加する子どもが増えないのが悩みでした。初め参加していた5人は卒業し中学生になり、今、五年生が5人と二年生が2人が参加しています。楽しみではじめてこども国際交流会です。これからも楽しみながらやっていきたいと思っています。



2011年エスペラント授業体験印象記

(埼玉大学・東京工業大学・放送大学大宮学習センター)

佐々木 照央

埼玉大学でエスペラントを教え始めてからはや6年が過ぎた。東工大では2009年4月から教えている。放送大では2010年から客員としてエスペラントを担当している。その経験を少しでも書いておこう。結論から言えば、成果は大であった。私自身にとって大きな意義のある仕事であった。

東工大と放送大については、講義題目に「エスペラント」をうたっているため、名目と実質に乖離はない。しかし、埼玉大学、私の本務大学にあっては、ある部分の学生からは羊頭狗肉と批難される。私の担当は「ロシア」、「スラヴ」である。その講義題目で「エスペラント」を教えることに大きな制約があった。現在、学生による授業評価が実施されており、私の授業に満足し自己の語学能力を伸ばす学生もいるにはいるが、その逆に「スラブ」また「ロシア」の勉強がしたかったのに、内容がエスペラント学習であった、という批判が記されていることもある。かといって、ロシア語を知らない学生たちに日本語で講義しても大した効果は期待できない。語学を軽視する教育現場は肥料をやっていない土地と同じでその上の地域研究は容易ではない。また学生側からの悪評が少しでもあれば、私が非常勤ならただちにクビとなろう。今年の教養学部宣伝パンフから私の名前はもう消えた。私が退職後にそこでエスペラントを継続させることは不可能に近い。

教養学部だけは今年4月から第二外国語を必修に戻したが、埼玉大学は2005年以降第二外国語を事実上機能停止していた。その代わりに私はエスペラントを教えることにした。大学生で英語しか知らないハンディを何とか修復したいという思いであった。今まで600人以上がエスペラントを体験し、英語以外への語学学習の糸口を与えてきた。エスペラントは立派に第二外国語の役割を果たした。それによって、ドイツ語フランス語イタリア語の学習に進むものも少なからずでてきた。エスペラントは良い肥料になった。私の「個人的」見解では大成果である。

しかし、一人よがりではいけない。学生の中にはこの授業に批判的なものもいる。私への感想文では感動的な印象を記しながら、公的な授業評価ではまったく正反対の悪罵を記すものもいる。また、熱心に学んだものでも継続することなく捨ててしまうものもいる。ごくわずかの学生は新たな自分の能力を見出して語学好きになる。これは、聖書の種まきの逸話とそっくりである。今年2011年度は大人数の一般教育を担当せず、教養学部の専門課程でのみ授業を開講したので、一クラス10人以下になっている。これは来年度私が退職するため、大人数の一般教育をあえて担当しないことにしたせいでもある。しかし今の大学の勤務評定では学生数も重要な点である。私はそれにどうしても違和感をもつ。概して、成果を数量化して数値だけで授業評価するならば教育などやれない。たった一粒でも良い種ができれば、その種まきは大成功とみなすべきであろう。教育・研究に献身するものが数量の多寡を目標にするのなら、それは売上高を誇る商人になったほうが良い。数値だけが評価基準の環境において、自分の同志が一人もいなくなったら理想の実行は不可能に近い。私が埼玉大学でエスペラントを教えることができたのは、去年退職された安達忠夫先生のおかげであった。

東工大では「エスペラントの世界」という講義題目で世界文明センターの開講科目となっている。ロジャー・パルヴァース教授と久世正弘教授の協力で2009年に設置された科目である。毎学期20-30人ぐらいの聴講があるが、2011年前期では56名来た。パルヴァース先生もびっくりして称賛してくださった。2ヶ月間文法をやって、あと2ヶ月でアンデルセン童話を読む、というやり方である。久世先生と梶雅範先生の熱心な支援もあって学生たちの中から積極的にエスペラントに身を投じる者も現れている。梶先生は、エスペラント第3外国語案を提案しておられるほどである。またロシアバシキール出身のサリフ君の参加も学生たちに良い刺激を与えている。堀泰雄さんにも学生たちに激励していただいた。すでに3年目に入った今年、東工大のエスペラントは根付く可能性が出てきた。

放送大学大宮学習センターでの授業は「語学好きを作るエスペラント語」という題目で開講し、今年で2年目である。今年の前期は5月21-22日、授業形式は2日間の集中講義である。一回85分、一日4回、計8回の授業である。私の『世界語速習』テキストを使用し、基本文法項目はそれほどほぼすべて教えることができる。去年も今年も、受講生は30人以上。今年は40名申し込みで34名が最後まで残った。年齢層は老若男女さまざまである。授業の雰囲気は良く、若者の意見、老人の知恵など、普通の大学にはない人生経験の交流ができた。テキストの「論語」からの引用、トルストイ童話などは、熟年のみならず、若年層にも好影響を与えた。皆、古典を通して言葉の重要性を実感してくれた。語学の勉強にとどまらず、言葉の勉強が賢人思想に触れることであることを体験することで、どの年齢層にとってもそれぞれの興味をもって授業に参加できるのである。受講生にはあらかじめエスペラント語での自己紹介を課題とさせ、最後の授業時間で各自発表させ、生徒自身が通訳することにした。この課題を与えることによって、授業中に自己紹介に適する文章への注目度を高め、数字練習の重要性を認識させることができる。たった2日間の授業であるが、その達成度の高さ出席者の多くは感激し、自分の周囲の人々に教えたいと余分の教科書を受け取っていった。また、授業が終わっても皆と別れたくない感情が湧き、何とかこのクラスの人々と長く一緒に学べないものか、と訴えてくる人々もいた。皆にはこれからはインターネットのエスペラントのサイトを利用して、放送を聴き、良書を読み続けるよう助言しておいた。若者の中で特に優秀な生徒は授業中にすでに『論語』エスペラント訳をインターネットで検索して読み始めた。受講生の喜喜溢れる表情が授業の成果を物語っていた。

結語

エスペランティストの課題は、各人が自分の置かれた環境で壁を少しでも打ち破ることである、と私は思う。壁を破ろうとすれば拳を傷める。しかし、本気でやれば必ず助っ人が現れる。「徳は孤ならず、必ず隣有り」という。たとえ大多数者に嘲笑されても、一人の傑出した人格に理解されればいい。その助っ人は見知らぬ数億人に勝る。環境はだいたい逆境である。環境の欠陥箇所こそが壁打破の標的である。ザメンホフの弟子の任務は窮地を好機に、つまり毒を薬に転換することである。

エスペラントを広める私の今までの目的は何であったか？

第一に、外国語教育改善の一手段である。日本人にとって英語教育の弊害を軽減する薬である。語学セラピー（癒し薬）である。この面では大成功を収めたと確信している。

第二に、良書を読み、放送を聴く手段である。学生に対してその導入部を伝授することができた。世界の古典をエスペラントで読破するよう勧め、授業でも優れた古典を使っている。インターネット普及のおかげで、これが容易になった。さらに継続してくれるかどうか。

第三に、エスペラントの良き教師を育成することである。実はこれは先輩に後輩を教えさせるという方法で一部実現している。教え子には初心者教え面倒をみるように押し付けている。テキストは余分に作成し、生徒がそれを他人の教育に使うよう助言している。

第四に、実際の中で交流の共通語として使用することである。これは本当に極わずかしか実現できなかった。実はこれが世界語の最重要の機能である。大学での教育の限界がここにある。国際大会、日本での大会などに参加を呼びかけてはいるが、強制はできない。（今の時代、教師のすすめで学生が行って事故にあえば、大学の責任となる。大学外への引率などとても不可能である。）堀泰雄さん、サリフさん他を招待して講演してもらっているが、それは学生間で大好評であった。しかし、学生自ら進んで大会に参加したのはたった一人であった。

第四の課題はエスペラントに限ったことではない。英語でも実現は容易ではない。これは人間の意識変革の問題である。学生にとって受身の学習から、積極的な人格への大飛躍が必要である。「可愛い子には旅をさせよ」という。大会への旅をするような若い学生たちの中から日本の柱となる人材が現れるであろう。残念ながら私は今年限りで教職から離れる。第四の課題は後世に委ねたい。

（2011年5月25日筆）

4月13日、JEI事務所にて犬丸文雄さんといっしょに峯村さんと会談しました。今後のエスペラントと学校教育の関係を考えていく上で、何らかの参考になると思いますので、簡単な報告とともに、氏の著書「英語教育の基本問題」からも引用しながらまとめました。

◆峯村勝さん

英和辞典の編集を2年、英語教科書の編集を37年間担当し、日本における公教育としての英語教育の問題点・疑問点を指摘し続けている。2012年に出版を予定している、中村敬さんとの共著「中学からの英語教科書」（非検定）の学習資料の1章を「エスペラントの基礎知識」にあてる予定で、自分で執筆した。（内容については、すでに阪直さん、犬丸さんが目を通しています。）

◆峯村さんの問題意識

- ・学校の英語教育の本質は言語教育。言語教育は、言語について学び、言語能力を伸ばすための教育である。
- ・言語教育には国語教育、外国語教育、国際語教育の3分野が必要。
- ・現在の英語教育の悲惨さー教師自身が言語を相対化できず、技能主義、語学教育が主になっている。教師が何をやったらいいのかわからない状態。
- ・小学校での外国語活動（実質は英語活動）では、外国語が民族と結びついてない、英語は世界中の人々がみんな学ぶ国際語である、という幻想、ひいては英語は世界の言語の中で利用価値だけでなく、文化価値も特別に高い言語であるという幻想を与えてしまう。
- ・ローマ字教育をきちんとやるべき。
- ・言語の統一性を学ぶ意味で国際語教育が必要である。

◆峯村さんがエスペラント界に望むこと（公教育の中に国際語教育を位置づけるためにも必要）

- ・学校教育の中で国際語教育について考える立場にあり、また考える能力を持っている英語教師たちに、エスペラントはどういうものか知らせる。
- ・エスペランティストの英語教師を総動員して理論武装し、英語教師の納得を得たい。
- ・小学校では英語ではなく、エスペラントを教えるべきで、そのために5、6年生むけのテキストを作る必要がある。（週1回、年間35時間とし、先生がやってみたいと思うような内容にする。）
- ・約10年後の次の学習指導要領改訂に向けて準備をする必要がある。
- ・中学以上でもエスペラントを選択科目として学び続けられるよう、テキストを準備すべき。

◆今後の課題

峯村さんの主張はどれももっともなことであり、私たちもいずれはやらなければならないこととして考えてきたことではありますが、きっかけが持てずにきてしまったというのが実際のところ。今後は、ILEI-JP内でどのような取り組みができるか議論していきたいと思います。具体的な提案など、どしどしお寄せください。また、中村敬さん・峯村さんの関係する英語関係団体の方々にエスペラントを知ってもらえる機会が持てるよう、働きかけもしていきたいと考えています。

追記：先日NHKテレビで、今年から必修になった小学校での「外国語活動」を取り上げていました。その中で推進派の大学教授が、『こどもたちがコミュニケーション能力を高めていくことができ、相手を思いやる心を育てるためにも外国語活動が必要だ』というようなことを言っていました。これを聞いて、なんで日本語でやらないの？日本語でコミュニケーションができ、相手を思いやる態度を育てるのが先でしょ、と思わず口にしてしまいました。外国語教育にもなっていない、教師の指導力もばらばらな授業にあてる35時間をもったいないとつくづく思いました。

(resumo)

En la 13a de aprilo, ĉe la oficejo de JEI, s-ro INUMARU Humio (ne ILEI-ano) kaj mi parolis kun s-ro MINEMURA Masaru, iama redaktisto de anglalingvaj lernolibroj por lernejoj. Li kune kun s-ro NAKAMURA Kei, eksprofesoro en la Universitato Seiĝoo, eldonos porcivitanan lernolibron de la angla en 2012, kaj li mem skribis gvidilon por lernantoj “Bazo de Esperanto” por aldoni al la lernolibro.

Li asertas pro sia longjara sperto, ke en lernejoj oni devas instrui ankaŭ “internacian lingvon”. Laŭ li mankas, en propra senco, lingvo instruado en lernejoj; estas nur mizeraj anglalingvaj lecionoj kaj instruistoj de la angla mem suferas ne sciante kion fari.

Nia kunsido celis serĉi eblan kunlaboron kun li. Li proponis, ke ni faru taŭgan lernolibron de Esperanto por la lernejoj de la 5a kaj la 6a lernojaroj de elementa lernejo. S-ro MINEMURA kontribuis artikolon “Esperanton anstataŭ la anglan por elementa lernejoj” al la faka gazeto por anglalingvaj instruistoj la lastan jaron. Mi konstatis, ke ni devas ankaŭ niaflanke pli elmontriĝi en la socio.

ISIKAWA Tiekō

~~~~~  
**Spezraporto 会計報告 (2010.9.1~2011.04.08)**

ILEI-JP

| enspezo                   |         |
|---------------------------|---------|
| rimedoj: 収入項目             |         |
| kredita saldo de ALE      | 310,069 |
| membrokotizo de ILEI-JP ① | 51,300  |
| interezo de bankkonto     | 21      |
|                           |         |
| sumo                      | 361,390 |

| elspezo                             |         |
|-------------------------------------|---------|
| kostoj: 支出項目                        |         |
| eldonkosto de la bulteno            | 520     |
| kopio                               | 50      |
| stampilo por bankkonto de ILEI-JP   | 3,150   |
| membrokotizo de ILEI ②              | 47,124  |
| sendkosto al ILEI                   | 2,500   |
| kredita saldo al la venonta periodo | 308,046 |
| sumo                                | 361,390 |

|                           |                  |
|---------------------------|------------------|
| ① membrokotizo de ILEI-JP | A + B + C        |
| A: por 2010               | <b>8,000JPY</b>  |
| 2,700JPY × 2              | 5,400JPY         |
| 1,300JPY × 2              | 2,600JPY         |
| B: por 2011               | <b>40,800JPY</b> |
| 2,300JPY × 12             | 27,600JPY        |
| 1,100JPY × 12             | 13,200JPY        |
| C: por 2012               | <b>2,500JPY</b>  |
|                           | 200JPY           |
|                           | 1,100JPY         |
|                           | 1,200JPY         |

|                          |                  |
|--------------------------|------------------|
| ② membrokotizo de LEI    | A + B            |
| A: por 2010              | <b>8,000JPY</b>  |
| 2,700JPY × 2             | 5,400JPY         |
| 1,300JPY × 2             | 2,600JPY         |
| B: por 2011              | <b>39,124JPY</b> |
| 18EUR × 12               | 216EUR           |
| 8EUR × 12                | 96EUR            |
| 5EUR                     |                  |
| (nederlandaj bankkostoj) | 5EUR             |
| kurzo                    | 123.42JPY        |

ILEI-JP 代表 石川智恵子 [isksanjo@ff.e-mansion.com](mailto:isksanjo@ff.e-mansion.com)  
ILEI-JP 機関紙編集 松木義信 [myoshi@abelia.ocn.ne.jp](mailto:myoshi@abelia.ocn.ne.jp)